

企業経営の水先案内人、中小企業診断士が「無料経営相談会」を実施 創業・副業・プチ起業、資金繰り、事業の再構築などの諸課題に専門知識で対応

先行き不透明な緊急事態宣言明けの地域経済を先導します



一般社団法人神奈川県中小企業診断協会（※別紙参照）は11月2日（火曜日）、横浜そごう前地下広場（新都市プラザ）にて、11月4日（水）の「中小企業診断士の日」（※同）にあわせ「中小企業診断士の日フェスタ」を行います。

「コロナを超えて未来を創る！」をテーマに、協会所属中小企業診断士（※同）が無料で経営の相談にのり、経営改善の具体的ヒントの提供を通じて、地域の中小企業・小規模事業者の皆様の頼りになるパートナーとして広く認知していただきたいと考えています。

○全国でもあまりない「診断士の辻立ち」である「横浜そごう前広場経営相談会」

横浜そごう地下1Fにある新都市プラザスペースにて11月2日（火曜日）の12時から19時（最終受付18時）まで、無料で経営相談に応じます。予約は不要です。

○全国どこからでも参加可能な「オンライン経営相談」や「ワンポイント経営助言動画配信」

当協会ホームページ内、中小企業診断士の日フェスタページ

（<https://sindan-k.com/support/festa/>）にて、10月25日から、当協会所属診断士によるワンポイント経営助言の動画配信及び、オンライン経営相談事前予約を行います。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人神奈川県中小企業診断協会 〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル3階307号室 電話 045-228-7870 FAX045-228-7871

担当者：会員支援1部 斎木 蕨田 ※ メール: kaiin@sindan-k.com

※ご一報いただければ担当から折り返し連絡します。また、ご依頼いただければ、天満正俊会長・代表理事、清見哲郎副会長・理事のインタビュー対応致します。

別紙 【※中小企業診断士とは】

中小企業診断士は中小企業の経営課題に対応するための診断・助言を行う経営の専門家。中小企業支援法11条に基づき、試験の合格者の中から経済産業大臣が登録した者です。

中小企業支援の運用の要になっているのが中小企業診断士。今回のコロナ禍でも公的な中小企業支援の実行を現場で支えてきました。**経営分野では唯一の国家資格**とも言われます。

中小企業診断士の登録者数は27,000名（2019年4月）です。仕事は多様ですが、公的な分野では支援機関の窓口経営相談や専門家派遣（経営診断・経営計画策定支援）などの業務にあたっています。また民間では企業の経営顧問や補助金申請時に必要になる経営計画策定支援などを行っています。

試験制度は1次試験と2次試験があり、1次試験の受験科目は「経済学・経済政策」「経済学・経済政策」「企業経営理論」「運営管理」「経営法務」「経営情報システム」「中小企業経営・政策」の7科目、2次試験の科目は、4種類の中小企業の診断及び助言に関する実務の事例を基に、「組織」「マーケティング」「生産管理」「財務・会計」の4科目が問われ、**幅広い知識が必要なことと、その難易度の高さが話題**となっています。

【※中小企業診断士の日とは】

昭和23年11月4日、中小企業庁により「中小企業診断実施基本要領」が制定され、経営に関する専門家を活用する「中小企業診断制度」が発足しました。

そこで中小企業診断協会および47都道府県協会では、中小企業診断士の活躍の場を拡充し企業経営者、関係機関などに対し幅広く中小企業診断士および中小企業診断制度の理解を深めるため、**本制度の発足日である11月4日を「中小企業診断士の日」と名づけ、全国的なPR活動を実施**しています。

【※神奈川県中小企業診断協会とは】

1957年5月に中小企業診断協会神奈川県支部として産声を上げ、2012年4月に独立しました。発足から一貫して、神奈川県内の中小企業・小規模事業者の診断・助言・支援を行う「専門家（エキスパート）集団」として、地域社会と産業の振興に、多種多様な活動を通じて貢献しております。

会員は**587名**。中小企業診断士として登録されているという点では共通ですが、そのバックグラウンドや専門分野は多種多様です。業種でいえば飲食・サービス・流通・物流、自動車・機械などから、電機・通信、金融、人材、情報・メディアまで多くの業種を網羅しており、それだけ多様な支援ができます。HPは、<https://sindan-k.com/>

【中小企業診断士の日フェスタの追加情報】

○協賛 一般社団法人神奈川中小企業診断士会

後援 （公財）神奈川産業振興センター 神奈川県中小企業団体中央会 横浜市経済局 （公財）横浜企業経営支援財団 （公財）川崎市産業振興財団 横浜市信用保証協会

○沿革と実績 診断士の日制定の2016年から横浜そごう前地下広場での経営相談を開始しています。毎年少しずつ形を変えており、2021年は6回目になります。 以上。